

令和4年度

国語

(解答用紙は別紙としてこの冊子にはさんであります)

【一】次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

最近、タクシーのフロントシートの背の部分にケースが設置されていて、企業やエステなどのパンフレットが入っていることがある。この広告スタイルは、「タクシードケース」と呼ばれているようだ。

ある日、タクシーに乗ると、表紙に「よい人材がない、とお困りの社長へ」と書かれた技術系の人材派遣会社のパンフレットがあり、何気なく手に取って見て驚いた。正しい文言^①までは覚えていないのだが、そこにはこんなことが並んでいたのだ。「弊社のシステムを使えば、素直でユウシユウな人材が見つかるまで、何度でも交換することができます」。家電や洋服でさえ一度、買えば交換はききません、と明記しているものが多いのに、人材はいくらでも交換が可能なのだという。

後から少し調べてみた。この派遣会社は最近、業績を伸ばしているところを見ると、登録する人も多く、結果的に求めている人材を得られたIT関連企業の経営者も満足しているのかもしれない。

とはいえ、もしこの会社のシステムが働きたい人にも雇いたい人にもメリットがあるものだったとしても、そもそも人間をこうして「モノ以下」のように扱^②い、堂々と「何度でも交換可能」などとうたうことがあってよいのだろうか。そこで、「はい、あなたは技術についてはまあまあですが、人間的にヒネくれているのでダメ」と簡単に交換されてしまう人たちは、いったいどういう気持ちになるのだろうか。しかし、それを考え想像してみることは、「効率や生産性がすべて」と考えるような経営者にとつては、「時間の無駄」でしかないのかもしれない。

【一】 I 【一】、無駄とはなんだろう。また、すべての無駄がそんなにいけないことなのだろうか。

【一】 II 【一】、二〇〇六年、北海道夕張市の財政破綻^③が明らかとなり、財政再建団体に移行することになった。それを受けて同市の市立総合病院は、二〇〇七年四月以降の人工透析^④の中止を決定した。中止の発表の時点で人工透析を受けていた患者は三三人だった。この人たちは、これから他の市町村の病院へ週に何度も通^⑤わなければならないが、ソウゲイや交通費の補助はない。病院が密集している都会とは違い、いちばん近い施設でも車で一時間近くかかる。雪が降る冬季は、しばしば道路が通行止めになることもあるという。透析治療の中止は、市立病院が公設民営になることに伴う合理化の一環なのだが、男性患者のひとり^⑥は説明会で「透析を受けなきゃ死ぬんだ。あんたたちは生きてるが、われわれは生かされてるんだ」と怒りをあらわにしていた。

もし、中止の理由を平易なことばで述べるとすれば、「三三人くらいの透析では、経費ばかりかさんで収益が上がらず無駄だから」ということになるだろう。しかし、ここでの「無駄」とは、「お金の無駄」という意味でしかない。男性患者は「お金の無駄を省くことが、実はわれわれの命を無駄とすることに直結するんだ」と言おうとしているのだが、それが財政再建を担う人たちにはよく理解できていないようだ。

このように、「時間の無駄」「お金の無駄」をなくすことが、人の気持ちを無駄にし、さらには命を無駄にすることへとつながることもあるのに、そちらへ

の配慮はほとんど行われない。というより、世の中でいちばん悪いのは時間やお金の無駄が起きて効率下がったり収益が落ちたりすることであり、それを減らすためには個々人が犠牲になっても目をつぶるべき、というフンイキ^fさもある。しかし、こうした考えのもとに、「無駄」として排除されるものには、心や人格、命といった人間の本质にかかわることが含まれていることを忘れてはならない。

ところが、「時間やお金の無駄は悪」という価値観のもとに世の中のいろいろな事がらが進んでいるにもかかわらず、一方で雑誌には「スローライフのすすめ」^{*1}「環境も生活も大切にするロハスな生き方を」といったメッセージがあふれ、「自分の魂とゆっくり向かい合いましょう」と促す瞑想やヨガの教室が人気だ。効率主義に走るばかりでは何か大切なものを失うのではないか、という直感が、人々の中にはまだ残っているのだろう。とはいえ、「スローライフ」をテーマとする雑誌の編集者が教えてくれたのだが、今やヨガや自然食品のインストラクターでも浮世離れした人や隠遁生活を送るような人は不人気で、あくまで合理的でお金のこともしっかり語れるようなタイプが人気なのだという。「読書の多くは、人間らしさを手放したくないけれど、かといって無駄の多い生活を送って損をするのもイヤ、と思っているの shouldn't you」と、その編集者は言っていた。もしかすると、読者の中には「時間とお金の無駄を省いて得をしたい」という気持ちがあるにしろ強いのに、週に一度くらいヨガやアロマセラピーに触れることによって「私にも心の余裕があるのだ」と思い込もうとしている、という人も少なくないのかもしれない。

しかし、「結果や効率だけを追い求めるのは……」という疑問が少しでもあるのなら、本当は自分だけがスローライフをかじって「私は大丈夫」と思うのではなくて、「A」とされて切り捨てられようとしている人たちに目を向けるべきなのではないだろうか。

二〇〇六年四月に行われた診療報酬改定では、リハビリ医療が「原則として発症から最大一八〇日」に制限された。たとえ医学的に必要であっても、一八〇日をすぎれば保健診療がまったく受けられなくなったのだ。ただ、この措置に対しては誰もが「無駄なのだから仕方ない」と沈黙したわけではなく、わずかに四〇日あまりの署名活動で集まった四万人以上の打ち切り撤廃の署名が二〇〇六年六月三〇日、厚生労働大臣にわたされた。【Ⅲ】、厚生省の反応はまったくくない。「もう決まってしまった制度なのだから、「そもそもおかしい」と言われてもどうすることもできない」ということなのだろうか。四万人もの人たちの「無駄の合理化だけでは人間は救えない」という思いも、「結果や効率がすべて」と考える政府側にとっては「A」として排除されたことになる。

(出典 『悩み』の正体 香山 リカ)

*1 ロハス —— 自然と共に生活すること。

*2 浮世離れ —— 考え方や行動が世間の常識とはかけ離れていること。

*3 隠遁生活 —— ひっそりと隠れ住むこと。

問一 ― 線部④、⑤のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに直し、それぞれ解答欄に答えなさい。

問二 【Ⅰ】、【Ⅲ】に入る最も適当な語句を次の中からそれぞれ選び、解答欄に記号で答えなさい。

【ア しかし イ たとえば ウ そもそも エ よって オ しかも】

問三 ― 線部①とありますが、「驚いた」とは、どのようなことに驚いたのですか。「〜と述べていること」と続くように、それにあたる部分を本文中から二十字以内で抜き出し、解答欄に答えなさい。

問四 ― 線部②とありますが、「それ」の指す内容はどのようなことですか。本文中の語句を用いて簡潔にまとめなさい。

問五 ― 線部③について

a 「合理化」の目的を本文中から十字で抜き出し、解答欄に答えなさい。

b 「合理化」によって無駄であるかのように扱われてしまうものは何ですか。本文中から抜き出して解答欄に答えなさい。

問六

A

に共通して入る語句を本文中から抜き出し、解答欄に答えなさい。

問七 筆者の考えをまとめた次の文の空欄に、最も適当な語句を指定字数に従って、本文中から抜き出し、それぞれの解答欄に答えなさい。

時間やお金の無駄から生じる（ A 二字 ）の低下は悪である。それを防ぐためなら（ B 三字 ）に対する配慮などしなくてもよい、という
ような考え方をしていると、人間の本質にかかわることまで（ C 二字 ）してしまう恐れがあることを忘れてはならない。

《 下書き用 》

【二】次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

私（藍）と浩介は、恋人同士であったが、気持ちのすれ違いから二人は別れてしまった。藍は二人で飼っていたゴールデンレトリバーのリラを引き取り生活している。そんな中、リラがガンに侵おかされてしまう。浩介を頼りにしたくない藍は、自分の力でリラを看病しながら仕事をこなしていたが、ついに無理がたたって熱を出して倒れる。リラの具合も悪く、どうしたらよいか分からなくなってしまったところで浩介に電話をした。すると浩介は、急いで駆けつけてくれ、リラを病院に連れて行ってくれた。この場面は、その翌日藍と浩介が病院に行き、診察を受けた後の話である。

病院の待合室で、私は浩介と並んで座っていた。

まだ少しぞくぞくしたが、症状はずいぶん落ち着いてきた。とっさに助けを求めてしまったが、浩介が駆けつけてくれて、私もリラも文字どおりに命拾いした。

① 浩介は腕組みしたまま、さつきから壁に貼ってあるカレンダーを眺めている。

ゆうべ、浩介とリラが病院から帰って来たことにも気づかず、私は眠りこけていた。朝からここに来るまでのあいだ、私たちはほとんど会話をしていない。浩介はずっと、何かを思い詰めたような表情をしていた。

リラは、どうだったんだろう。

② 聞きたかったが、聞くのが怖かった。鼻は乾いてはいなかったが、お腹の張りは変わらずだった。私が食事を始めるとリラも起きて水を飲み、浩介の作ったレバーのミルク煮を食べた。そしてずっと苦しそうに呼吸をしていた。

④ 風邪とヒロウということで、③ 点滴を打ってもらい、大分楽になった。

病院を出たところで、私は思いきって言った。

「浩介。ごめん、リラのこと。⑤ カクすつもりはなかったんだけど、何とか乗りきってみようって思ってた。③ こんなに無理をしてしまった。浩介に申し訳ない気持ちでいっぱいだった。」

「でも、もう大丈夫よ。ほんとに助かった。ありがとう」

引き止めちゃだめだ。これ以上、浩介に世話になっちゃだめだ。そのじつ、不安でたまらなかった。

もうしばらく、一緒にいて欲しい。

そう思いながら、私の口は反対のことを言う。

「浩介も仕事あるだろうから、これ以上迷惑かけられないし。あとは自分でなんとかするよ」

浩介はうつむいて自分の足をみつめている。少し怒ったような横顔だ。何も答えてくれないので、私は戸惑った。^d

「もういつ逝ってもおかしくない。そう言われた」

唐突に浩介はそう告げた。どくん、と大きく心臓が波打った。^e

「お腹が膨らんでるのは、脾臓ひぞうにできた腫瘍しゅようが破裂寸前に大きくなってるから。もう、手の施ほどこしようがないって」

そう言うってから、浩介は天を仰いだ。^e 私は視線を落とした。浩介のお気に入りeのプーマのスニーカーと、私のパトリックのスニーカーが、並んでいるのが見える。それは、久しぶりに目にした光景だった。

私たちは、こんなにも近くに並んで立っている。そのあいだを、少し冷たくなった風が吹き抜けていく。

病院の前の市道を次々に車が走り去る。私たちはいつまでもタマfって立ち尽くしている。

「藍。頼むよ」

行き交う車のエンジンのかき消されそうになりながら、小さな声が出た。私は顔を上げた。

「しばらく、あの家にいさせてもらえないかな。ほっとけないんだ」

少し怒ったような表情のまま、浩介がそう言った。

「リラも、君も。ほんと無茶だよ。ほっとくと無理するんだから」

トラックがひととき大きな音を立てて、私たちのすぐ近くを走り去った。その音にかき消されまいと、浩介はもう一度大きな声で言った。

「だから、ほっとけないんだ」

私はうつむいた。

浩介のプーマがにじんで、ぼやけて見える。

⁶きつと熱のせいだ、と私は自分に言い聞かせていた。

問一 ― 線部①、②カタカナは漢字に、漢字はひらがなに直し、それぞれ解答欄に答えなさい。

問二 ― 線部①とありますが、浩介の心情として最も適当なものを次の中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

ア リラの具合が悪いことを今まで知らされず、薄情な藍に怒っている。

イ 昨日の診察結果を藍にどのタイミングで伝えたらよいか考えている。

ウ 藍の体調が悪いため、今後の動きについて自分の予定を立てている。

エ 藍と特に話すことがないため、考え事をしているように装っている。

問三 ― 線部②「聞くのが怖かった」とありますが、藍はなぜ聞くのが怖かったのですか。「リラの病気」という言葉を用いて、解答欄に答えなさい。

問四 ― 線部③とありますが、藍は浩介に対してなぜ「申し訳ない気持ちでいっぱいだった」のですか。その理由を七十字程度で解答欄に答えなさい。

問五 ― 線部④とありますが、なぜ「少し怒ったような横顔」のですか。最も適当なものを次の中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

ア リラが死ぬかもしれなく、自分の仕事に影響がないか心配しているから。

イ リラの病気に改善の方向が見られなく、リラの運命を哀れんでいるから。

ウ リラがこんな状況になってしまうまで放っていた事に悲しんでいるから。

エ リラの病気が完治するよう、自分にできることを必死に探しているから。

問六 ——— 線部⑤とありますが、藍のどんな心情を表したのですか。最も適当なものを次の中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

ア 自分の想定していた最悪の事態が現実起きてしまい、衝撃を受けている様子。

イ 通院していた病気がまたぶり返してしまい、具合が悪く苦しんでいる様子。

ウ 今まで話しかけても答えなかった浩介が、突然話し始めたので驚いている様子。

エ リラの無事を祈り続けていたのに、叶わなかったことに対して怒っている様子。

問七 ——— 線部⑥とありますが、なぜ「自分に言い聞かせる」必要があったのですか。最も適当なものを次の中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

ア 別れてからしばらく会えず、自分から声をかけられなかった藍には、再会できた喜びがこみ上げているが、素直にそれを認めたくないため。

イ 浩介に助けてほしいと思いつつも、正直にお願いできない藍には、自分を心配してくれている浩介の気持ち嬉しいが、そのことを素直に認めたくないと思いつているため。

ウ リラの病気がどうにもならないと浩介から聞き、悪い予感が現実になってしまった悲しみが普段以上にこみ上げてきたことが、自分自身でも信じられなかったから。

エ 浩介が藍を助けたいと思いつていることが、藍には同情されていると感じられ、自分が望んでいた浩介の行動とは異なっていて、自分自身への情けなさ、悔しさを感じたから。

【三】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

*1 三条の中納言 某の卿は、人に優れたる大食にてぞありける。さるにつけては、
（他人よりも） （そのような結果としては）

おびたたしく肥え太りて、夏などになりぬれば、苦しくせられけり。
（おそろしいほどに） （苦痛に感じなされた。）

① 六月のころ医師を呼びて、「かく身の 苦しきをば、いかが療治すべき。」など言ひて、
（このように身体が） （どのように治療したら良いだろうか。）

③ 食事をする様子
物 食ふやうをも詳しく語りければ、医師、うちうなづきて申しけるは、
（うなづいて申したことは、）

④ ①の通り
「いかにもこの御肥満、その ゆゑにてぞ候ふらむ。
（あなたの大食いのせいでございましょう。）

⑤ 良薬もあまた候へども、まづ朝夕の御飯を、日ごろよりは少し縮められ候ひて、
（お減らしなされて、） （普段よりも）

⑥ ①のころは
今日明日は暑くも候へば、水飯漬けを時々参り候ひて、御身のうちを空かされ候へかし。」と、
（時々お食べなさいまして、）

⑦ 処方されたので
はからひければ、「げにも さやうにこそせめ。」とて、医師は帰りにけり。
（いかに）

*1 三条の中納言 某の卿 — 藤原朝成。

*2 水飯漬け — 飯を冷水につけたもの。

問一 —— 線部①「六月」の月の異名を次の中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

【ア 葉月^{はづき} イ 水無月^{みなづき} ウ 師走^{しわす} エ 弥生^{やよい}】

問二 —— 線部②「苦しき」とありますが、三条の中納言はどうして「苦しい」のですか。最も適当なものを次の中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

ア 夏が暑く、汗が止まらないから。
イ お腹がすいて、困っているから。
ウ 医者へ行くのが怖く、嫌だから。
エ 体重が重く、動くのが辛い^{つら}から。

問三 —— 線部③・④を現代かなづかいに直し、ひらがなで解答欄に答えなさい。

問四 —— 線部⑤「良薬もあまた候へども」の現代語訳として最も適当なものを次の中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

ア 良い薬もたくさんございますけれども、
イ 良い薬も少しならございますけれども、
ウ 良い薬もたくさんございますので、
エ 良い薬も少しならございますので、

問五 ——— 線部⑥「さやうにこそせめ。」とは「そのようにしてみましよう。」という意味ですが、「そのように」の指す内容として最も適当なものを次の中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

ア 普段より食べる量を減らすこと。

イ お肉ばかり食べるのをやめること。

ウ 甘いものを食べるのを控えること。

エ ご飯の量は腹八分目に抑えること。

問六 本文の出典である『古今著聞集』は鎌倉時代の作品ですが、これと同時代の文学作品を次の中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

【ア 竹取物語 イ 枕草子 ウ 土佐日記 エ 徒然草】

《 下書き用 》

